

平成29年第2回木島平村教育委員会定例会会議録

1 開催日時 平成29年2月24日(金) 13:00~14:22

2 場 所 木島平村役場 議員控室

3 出 席 教 育 長 内堀 幸夫
同 職 務 代 理 齋藤 定善
委 員 佐藤 秀雄
委 員 山崎 麻紀
委 員 本山三智子

4 出席した事務局職員

教 育 次 長 高森 喜久
生涯学習係長 土屋伸二郎
子育て支援係 芳川 秀人

1 開 会 午後1時

2 前回会議録朗読承認（署名）

平成29年1月20日開催の第1回教育委員会定例会会議録を高森教育次長が朗読し、出席委員全員が内容を確認のうえ、全員が承認し署名した。

3 教育長報告

- (1) 第1回定例会以降の主な会議等の出席状況について報告した。
- (2) 長野県市町村教育委員会連絡協議会の際に示された資料に基づき要旨を資料1（県教育長による学校訪問(案)ほか）により報告した。
- (3) 2月市町村教育委員会連絡会の際に示された資料に基づき要旨を資料2（非違行為の根絶に向けて、学校運営ほか）により報告した。

4 協 議

- (1) 平成29年度予算要求の概要について

○説 明

高森次長

平成29年度教育委員会関係当初予算(案)概要により、人権同和教育費、児童福祉総務費、保育所費、教育委員会費、事務局費、小学校費、中学校費、給食センター運営費について説明するとともに、参考資料として議会の予算特別委員会用の予算概要を提示した。

土屋係長

社会教育総務費、公民館費、図書館費、人権同和教育費、文化財保護費、青少年育成費、若者センター管理費、郷の家管理費、中町展示館管理費、農村交流館管理費、保健体育総務費、体育振興費、体育施設管理費について説明した。

内堀教育長

平成29年度一般会計ほか予算案については、今月28日に開会する議会定例会において審議をお願いする。

○質 疑

齊藤委員

小中学校のトイレ改修については、全部洋式に変わるのか。ニュースでは、家庭のトイレは洋式だが、学校へ行くと和式なので怖くて使えないと

いう話がある。

山崎委員

男の子で座ることに抵抗を感じる子もいる。

高森次長

全部を変えてしまうと使えない子がでてきてしまう。衛生面から便座に座ることに抵抗を感じる子もいる。今年から3か所ずつ増やす予定で、目標としては洋式が全体の5割を超えるように考えている。

内堀教育長

小学校の場合は、新しい校舎が洋式で、古い校舎が全て和式である。下水道の整備により、ほとんどの家庭で洋式化されてきている。学校のトイレを全て洋式に変えるというのは財政的にも難しい。また、洋式に抵抗のある子ども達のこととも考え、和式トイレが残されている状況がある。

齋藤委員

そうした状況であれば、両方あった方がいい。

予算に直接関係ないが、社会教育や生涯学習での交流館の稼働率は比較しているのか。だいぶ講座などが開かれているようだが。

上屋係長

来館者（利用者）の状況は集計しているので提示できる。

佐藤委員

郷の家やジャンプ競技場などを使う率が少なくなっているように感じるが、維持していくためには維持管理費が必要となるが。

上屋係長

郷の家は概ね1,000人を超える人が利用している。農民芸術ふう太の社に委託しているが、8月～11月にかけて集中的に利用がある。

高森次長

車関係の会員向け雑誌の特集の中で取り上げられて、県外からもお客さんがみえているようだ。以前のように入館料を払って中を観る形ではなく、食事会といった形の利用が多い。平成29年度は直営管理となり、その後の方向性について検討を進めて行く予定となっている。

山崎委員

郷の家の利用者は、以前、常田先生がみえていた時に比べて減っているのか、それとも変わらないのか。

上屋係長

常田先生のがみえていたころとの比較はできていないが、私の知る限りでここ数年については徐々に増えていると感じている。

齊藤委員

地域おこし協力隊は2人減るのか。

また、地域おこし協力隊にはいろいろな分野があるが、それは村が要請しているのか。

内堀教育長

3月末で2人が3年経過し任期満了を迎える。退任者と同じ目的での採用は考えていない。今後、必要とする人材について採用を考えていかななくてはいけない。

地域おこし協力隊は、都会に住む人が田舎に来て自分の持っている能力を活かして活動し、その後起業してその地域に定住してもらうというのが目的である。現実にはなかなか定住に結びついていない状況もある。村では、芸術、大学との連携、考古学及び観光など様々な分野で活動し、それが村おこしにつながればよいと考え人材を募集してきた。

齊藤委員

大学連携は今後どうなるのか。また、ひやしの家についても大学連携で費用を持っているのか。

土屋係長

地域おこし協力隊については3月末をもって大学連携からはずれるので、これまでのような事業は継続できない。すでに7回ほど糠千のみなさんと話し合いをしたが、一度に何十人もの大学生の対応をするのは体力的に難しいので、規模を縮小して実施する予定でいる。

内堀教育長

金沢大学のほかにも東京大学や早稲田大学などいろんな大学との連携があるので、その部分の大学連携については続ける。早稲田大学についてはこの3月に旧戸立岩分校での催し物を企画している。

土屋係長

ひやしの家に関わる大学連携については、公費としては持っていない。民家なので糠千の清流の里委員会というグループと契約し、家賃等については年間の固定資産税相当額という契約を結んでいる。実際に活用すると費用が出てくると考えられるが、管理については清流の里で行っているので教育委員会で支出することはない。ただし、地域おこし協力隊が掃除や除雪等をしていた部分があるが、これらについては、来年度検討したい。

内堀教育長

予算については、ご承知おきいただきたい。

○出席者全員が承認した。

(2) 行事等の共催後援の承認について

高森次長

○説明

次の4件について、後援申請があった。

- ①第一回笑う門には、ハッピーかむかむフェス
主 催：信州Cプロジェクト
開催日：6月10日（土）
会 場：中野市民体育館

- ②北信州体操クラブ発表会
主 催：北信州体操クラブ
開催日：3月20日（月）春分の日
会 場：中野アリーナ

- ③第14回五色百人一首長野県大会
主 催：TOSS五色百人一首協会長野県支部
開催日：3月5日（日）
会 場：長野市善光寺大勸進

- ④第41回中高飯水ソフトバレーボール大会
主 催：中高飯水ソフトバレーボール連盟
開催日：平成29年4月9日（日）
会 場：中野市民体育館

申請のあった①②については、地元の中野市教育委員会も後援を承知している。問題はなさそうである。④については、継続しておりこれまでも承認しているので問題はない。③については、告知内容について疑義があるので、近隣の状況をみて対応することできかがか。

○出席者全員が①②④について承認し、③の取り扱いについても了承した。

5 報 告

(1) 保育園及び小中学校の状況について

高森教育次長が、資料3に基づき保育園及び小中学校の状況について報告した。

(2) 木島平村受動喫煙防止対策について

高森教育次長が、資料4に基づき木島平村受動喫煙防止対策の状況について報告した。

6 当面の日程

(1) 諸行事・会議等

高森教育次長が、当面する諸行事・会議等について説明した。

(2) 次回定例会

高森教育次長が、平成29年度第3回教育委員会の開催日程について提案した。

全委員が了承し、「平成29年3月22日（水）午後1時から」開催を決定した。

7 閉 会 午後2時22分

内堀教育長が閉会を宣した。

以上、会議の顛末を記録し、相違ないことを証するため署名する。

教 育 長

川 堀 幸 夫

同職務代理

齊 藤 定 善

委 員

庄 藤 秀 雄

委 員

山 崎 麻 紀

委 員

本 山 三 智 子